第106回 研究倫理審査委員会【議事要旨】

日 時 令和元年9月12日(木)13時30分~14時00分

場 所 本学 大会議室

出席者 (外部委員) ☑飯塚 雄一委員

□春日 順子 委員(欠席)

☑鶴原 栄美子 委員

(内部委員) ☑秦 幸吉 委員長

□橋本 副委員長(欠席)

☑中川 忠彦 委員

☑平井 由佳 委員

☑森山 美香 委員

※(五十音順)

(記録) 宮苑仁美(事務室管理課)

〈議事〉

1. 申請(3件)の審査について

1) No. 288

申請者:藤田 小矢香

課題名:健康経営を目指したヘルスツーリズムにおけるメディカルプログラ

ムの効果検証

結 果:【条件付き承認】

なお、結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

- ・ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度 審査委員会で確認させていただきたい。
 - (1) 飯南町長名の承諾書を得ること
 - (2) インタビューの内容をインタビューガイドまたは研究計画書に記載すること
- 2) No. 290

申請者:荒木 さおり

課題名:ショッピングセンターでの健康事業が高齢者の健康に与える影響

結 果:【条件付き承認】

なお、結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

- ・ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度 審査委員会で確認させていただきたい。
 - (1) 研究協力許可書の内容を管理者向けの内容に修正すること
 - (2) 研究計画書の文言の一部を修正すること (VI.5 真実性→信頼性)
 - (3) 必要に応じ、アンケート用紙に「性別・年代」を追記すること
 - (4) 下記の内容を修正・検討すること
 - ① 研究倫理審査申請書及び研究計画書における「買い物ついで」に係る文章の一部を削除すること
 - ② 「買い物ついで」の参加者が区別できる方法を検討し記載すること

3) No. 293

申請者:長島 玲子

課題名:大殿筋の収縮運動は分娩後の尿失禁の慢性化を予防できるか?

結 果:【条件付き承認】

なお、結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

- ・ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度 審査委員会で確認させていただきたい。
 - (1)研究協力へのお願い(依頼書)の機関・施設の長を具体的に記載すること
 - (2) 研究参加者をランダムに2群に分けることを参加者にわかるよう明記 すること
 - (3) 研究計画書にQRコードによる研究参加の意思表示のプロセスを記載 すること
 - (4) MR画像により異常の有無の診断はできない旨を依頼書にも記載する こと
 - (5) 研究対象者を具体的に記載すること(産後1年未満など)

2. 迅速審査で承認した申請(4件)の報告について

以下の4件について迅速審査で承認したことを秦委員長が報告した。

1) No. 286 審查日:令和元年6月17日

申請者:伊藤 智子

課題名:中山間地域における高齢者の認知機能維持を目的とした社会

生活構造の解明

2) No. 285 審查日: 令和元年7月9日

申請者:川瀬 淑子

課題名:模擬患者参加型授業における看護学生のリフレクション体験か

らの学び

3) No. 265変更 審查日: 令和元年7月30日

申請者: 金山 俊介

課題名:主養育者から見た小児期・思春期における神経性やせ症発症の

徴候の解析

4) No. 291 審査日: 令和元年8月2日

申請者:平松 喜美子

課題名:ショッピングセンターで行う健康フェスタに参加した高齢者の

フレイル

~ 以上 ~

議事記録者名(事務室管理課:宮苑仁美)